

授業科目

社会病理学

担当教員名 寺田 貴美代	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	◎

授業の概要

社会病理学では、さまざまな社会問題（児童虐待や高齢者虐待、ドメスティック・バイオレンス、貧困、自殺対策、ジェンダー問題など）について、社会的要因に着目して学ぶ。特に、近年注目されているこれらの社会問題の背景や実態を理解し、社会福祉の知識と結びつけながら、問題の解決に向けた方向性を探る。さらに、学生同士の意見交換を通して、これらの問題への理解を深める。

授業の目的

児童虐待や高齢者虐待、ドメスティック・バイオレンス、貧困、自殺対策、ジェンダー問題など、近年の社会問題の実態や背景について理解する。また、学生自らが社会問題に関心を持ち、他の学生とコミュニケーションを図りながら問題意識を高めることを目指す。

学習目標

1. 社会福祉分野に関する社会問題を理解し、考察する。
2. 社会福祉の専門的な知識に根差した思考力や判断力を身につける。
3. 社会問題や福祉社会の動向に関心を持ち、現代社会における課題をとらえる。
4. さまざまな問題を抱える人々の多様な生き方や個性などについて理解する。
5. 社会問題に対して自分なりの意見を持ち、他者との意見交換を行う。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業ガイダンス1：授業概要の説明、シラバスの確認。	講義	寺田 貴美代
2	授業ガイダンス2：履修上の重要点の確認、授業計画の説明。	講義	寺田 貴美代
3	授業テーマ「ジェンダー」：ジェンダーの問題を通して、現代社会における性のあり方やライフスタイルなどを学ぶ。	講義	寺田 貴美代
4	授業テーマ「DV」：ドメスティック・バイオレンス(DV)の実態を理解するとともに、その背景や対応を学ぶ。	講義	寺田 貴美代
5	授業テーマ「外国人問題」：国内の国際化と多文化共生を学ぶ。	講義	寺田 貴美代
6	授業テーマ「国際結婚と子どもたち」：国内の国際化の例として、国際結婚とその子どもたちを巡る問題を学ぶ。	講義	寺田 貴美代
7	授業テーマ「児童虐待」：児童虐待について、これまで学んだ知識を復習しつつ、その背景や対応を考える。	講義	寺田 貴美代
8	授業テーマ「貧困」：現代社会の社会問題の一つである貧困について、子どもに関する問題を中心に学ぶ。	講義	寺田 貴美代
9	授業テーマ「高齢者虐待」：高齢者虐待の実態を理解するとともに、その背景や対応を学ぶ。	講義	寺田 貴美代
10	授業テーマ「非行」：現代の社会問題の一つである非行の実情を理解する。	講義	寺田 貴美代
11	授業テーマ「自殺対策」：現代の社会問題の一つである自殺問題について考え、社会的取り組みとしての自殺対策を理解する。	講義	寺田 貴美代
12	授業テーマ「社会的弱者」：社会的弱者の概念を理解し、社会的弱者と社会的強者の関係について考える。	講義	寺田 貴美代
13	授業テーマ「社会問題」：社会問題について考える	講義	寺田 貴美代
14	授業テーマ「授業の総括」：授業の復習と総括を行う。最終レポートの説明と確認をする。	講義	寺田 貴美代

15	総括テーマ「授業の総括」：最終レポートを執筆する。	講義	寺田 貴美代
----	---------------------------	----	--------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	特に指定しません。毎回、プリントを配布するため、この授業専用のファイルを用意してください。					
参考書	適宜、授業中に資料を紹介しします。授業を通して関心を持ったテーマについては、積極的に情報収集を行い、テーマを深く掘り下げてほしいと思います。					
その他の資料						

評価方法

1.授業内報告および課題の提出内容と、2.授業への参加度の、2点に基づいて成績を評価します。1.授業内報告と課題の提出内容とは、授業のテーマに関連した報告および、授業内容を踏まえて受講者が考えたことを記述するレポートの提出内容による評価です。2.授業への参加度とは、授業内での発言や学生同士の意見交換、および授業内で提出するワークシートによる評価です。

履修上の留意点

講義を一方的に聞くのではなく、授業内での発言や、他の学生と意見交換が求められる授業です。そのため、授業へ積極的に参加し、主体的に学ぶ姿勢が必要です。本授業は選択科目であるため、選択する際はこの点をよく検討の上、履修登録をするよう注意してください。

オフィスアワー・連絡先

木曜日 12時30分～14時30分

場所：E315研究室

E-mail：terada@nuhw.ac.jp※メール送付時は、メールのタイトルと本文の両方に、学籍番号と名前を必ず記載してください。